

野市小5年生が 省エネ調理学ぶ

香南市 四電が指導

【香長】香南市野市町の野市小学校で十三日、四国電力の職員が出前授



省エネを考えながらみそ汁作りに挑戦する
児童ら（香南市野市町の野市小学校）

業を行い、同校の五年生三十四人が食事を作る際に簡単にできる省エネ方法を学んだ。

同校は環境省の「学校エコ改修と環境教育」指定校で、環境教育に積極的に取り組んでいる。こ

この日、四電職員は児童向けの冊子を配布。買い物をする際は袋を持参するなど、省エネの工夫を紹介した。

この後、みそ汁作りに挑戦。材料を無駄にしないよう大根は皮をむかずに薄く切り、葉の付け根も刻んで鍋に入れた。だしを取ったコンブとかつお節も、ふりかけとつくだ煮にして生ごみの量を減らした。

児童らは出来上がったみそ汁やふりかけを給食で食べ、「大根の葉っぱの味がするけど、おいしい」「一度使ったかつお節も食べられるなんてすごい」と喜んでいた。

（森本敦士）